

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

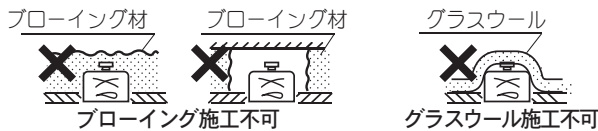
施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

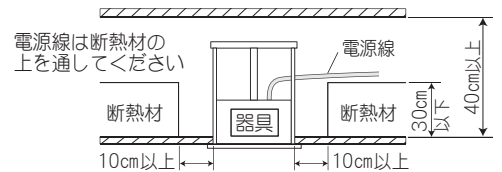
安全に関するご注意

警告

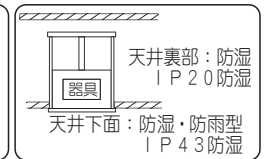
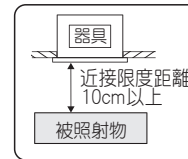
- 断熱材、防音材をかぶせた状態で使用しない。過熱による火災の原因となります。
- ・住宅の断熱施工天井には、使用できません。



器具は、断熱材・防音材・造営材等と下図のような空間を設けて施工してください



- 施工は、施工説明にしたがい確実に施工を行う。施工に不備があると火災・感電・落下の原因となります。
- 器具の改造及び構成部品の交換はしない。火災・感電・落下の原因となります。
- 器具の取付部以外の本体外郭が、天井内の造営物やダクト、電気配線等の設備に触れないように施工する。火災の原因となります。
- 天井埋込専用です。傾斜天井、補強のない天井へは取り付けられない。指定外取付は火災・落下の原因となります。
- 表示された電源電圧(定格電圧±6%)・周波数で使用する。指定外の電源電圧・周波数で使用すると、感電・火災の原因となります。
- 天井部に凹凸がある場合は、取付部と本体バッキンのすき間を埋める。絶縁不良による感電の原因となります。
- 器具と被照射面は10cm以上(近接限度距離)離す。過熱による火災の原因となります。
- 電源線の接続後絶縁・防水処理(融着テーピング等)は確実に施工を行う。火災・感電の原因となります。
- 単線とより線の直接接続(ねじり接続等)はしない。必ず専用工具で圧着すること。火災の原因となります。
- アース用電線を使用してD種(第3種)接地工事をする。接地が不完全な場合、火災・感電の原因となります。
- 本体表示及び取扱説明書にしたがって、指定されたランプを使用する。指定以外のランプを使用すると、火災の原因となります。



注意

- 防湿・防雨型器具です。ただし、天井裏部に水のかかる場所、サウナなどの高温になる場所、沿岸地域など潮風による損害を受ける場所、温泉地など腐食性ガスが発生する場所、屋内プールなど塩素雰囲気さらされる場所では使用しない。火災・感電・落下の原因となります。天井裏部は防水性能はありません(防湿型)ので、屋外・天井裏部に水のかかる場所では使用しない。落下・火災・感電の原因となります。
- 粉じんの発生・滞留する場所(工場、地下鉄や建物内にある駅など)では使用しないでください。火災・感電・落下・短寿命の原因となります。
- 周囲温度は、5~35℃で使用してください。指定外の周囲温度で使用すると、火災または短寿命の原因となります。
- 器具の取付・取外しは手袋などの保護具を使用する。けがのおそれがあります。

施工上のご注意

- ・スイッチを接地側に取り付けした場合、消灯後も薄暗く発光する場合がありますので、必ず非接地側(電圧側)に取り付けてください。(接地側の無い電源では両切りスイッチをおすすめします)
- ・取付面がクロス貼りの場合、接着剤が十分に乾燥してから器具を取り付けてください。サビや変色の原因となります。

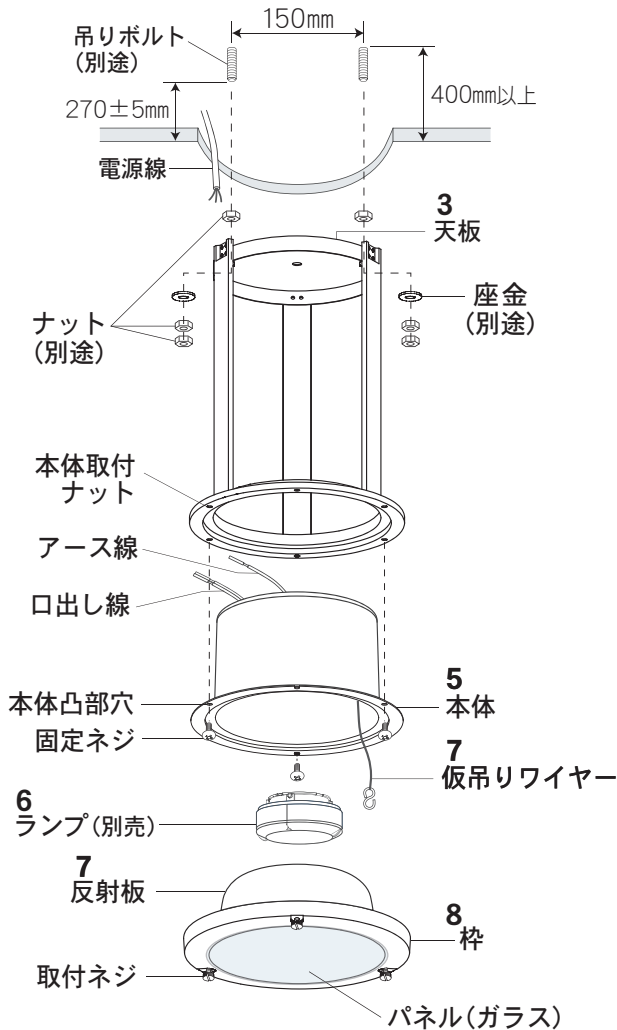
■結線について

- ・電源線は低圧屋内配線工事が必要です。

各部のなまえと取付方法

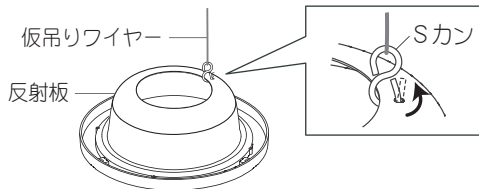
警告

照射物・照射面との距離は10cm以上離す
指定距離よりも近いと火災・変色の原因となります。



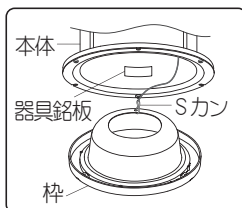
7. 仮吊りワイヤーを取付ける

- 反射板の穴へ仮吊りワイヤーを引っ掛けてからSカンをペンチなどで曲げる。
不備がありますと落下の原因となります。



8. 枠を取付ける

- 本体の器具銘板と仮吊りワイヤーのSカンの方向を合わせ、枠を取付ネジ(3カ所)で確実に取付ける。
【推奨ネジ締付トルク：1.0N・m】
- 注1)ガラス面を無理に押さえないでください。
- 注2)防水性確保のため天井面と枠の間に隙間が1～2mmあきますのでご了承ください。
- 不備がありますと湿気の浸入・落下の原因となります。**



1. 取付前の確認

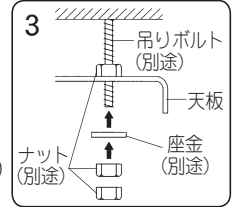
- 器具質量 (約2.4kg) に十分耐えるよう、取付部の強度を確保する。
不備がありますと器具落下の原因となります。

2. 天井にφ200±2mmの埋込穴をあける

- 天井部に凹凸がある場合は、取付部と本体パッキンのすき間を埋める。
不備がありますと火災・感電・落下・サビの原因となります。

3. 天板を取り付ける

- 天板を埋込穴に入れる。
- 天板をWナット方式でゆるまないように確実に取付ける。
(取付ボルト推奨トルク値：0.8N・m)
(吊りボルトはW3/8又はM10を使用する)
不備がありますと器具落下の原因となります。

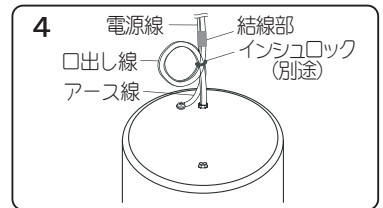


4. 電源線、アース線を口出し線に接続する

- 口出し線との接続はスリーブ等により確実にを行い、防水テーピングを施してください。(内線規定 (JEAC8001-2000)1335-7~9に準ずる)
- 口出し線の接続は電気設備技術基準の省令第7条、及び同解釈第12条にしたがうこと。
- 口出し線の線種：架橋ポリエチレン絶縁電線
電源線の線径：0.75mm²、アース線の線径：1.25mm²
- アース用電線を使用してD種(第3種)接地工事を行う。
接続が不完全な場合、火災・感電の原因となります。

※結線後、インシュロック等(別途)を使用して口出し線の根元でまとめてください。結線部が器具外に出るおそれがあります。

警告
接続、保護が不完全な場合
感電・火災の原因となります。



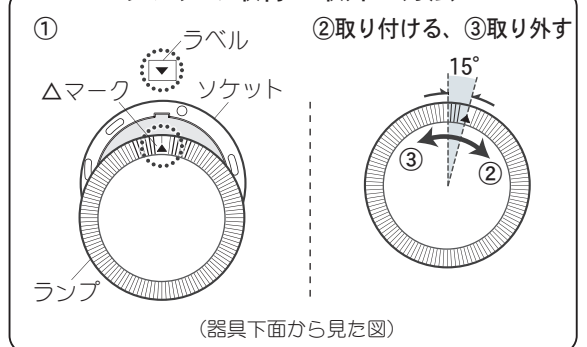
5. 本体を取付ける

- 本体取付ナットに、本体凸部穴を合わせ、固定ネジ(3カ所)で確実に取付ける。
【推奨ネジ締付トルク：1.0N・m】
不備がありますと落下の原因となります。

6. ランプ (別売) を確実に取付ける

- 器具の表示ラベル▼の向きにランプの△マークを合わせ、ランプを奥まで差込む
- 差込んだ状態でカチッと音がするまで時計方向に回転させ、確実に取付ける(回転角度約15°)
回転が不十分な場合、落下の原因となります。
- 取り外す場合は、取付と逆方向(反時計回り)にランプを回転させる(回転角度約15°)

ランプの取付・取外し方法

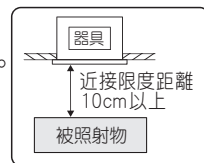


ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。

安全に関するご注意

警告

- 器具の改造及び構成部品の交換はしない。火災・感電・落下の原因となります。
- 高圧洗浄機などによる水圧のある水を直接器具にかけない。火災・感電・落下・サビの原因となります。
- 布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしない。火災の原因となります。
- 器具と被照射面は10cm以上(近接限度距離)離す。過熱による火災の原因となります。
- 異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・工事店に相談する。火災・感電の原因となります。



注意

- 点灯中や消灯直後はランプやその周りをさわらない。やけどの原因となります。
- 器具の下に温度の高くなる物(ストーブ・ガスレンジ等)や湿気を発生させる物を置かない。火災の原因となります。
- LEDを直視しない。目の痛みの原因となることがあります。
- お手入れの際は必ず電源を切ってください。感電・やけどの原因となります。
- ランプを確実に取り付ける。落下の原因となります。
- ランプ交換の際には、器具表示及び取扱説明書にしたがって、指定されたランプを使用する。指定外のランプを使用すると、火災やランプ破損の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年(※)経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検交換してください。※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
 - ・LED光源は寿命が来ても暗くなりますが点灯し続けます。点灯出来るからといって継続して使用が可能というわけではありません。
 - ・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
 - ・1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。(チェックシート番号：CLX2021HA)
 点検せずに長時間使い続けるとまれに火災・感電・落下に至る場合があります。

- LED照明器具の光源寿命(※)は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。)
※光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の85%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

使用上のご注意

- 照射距離が近い時や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。予めご了承ください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色・明るさが異なる場合があります。予めご了承ください。
- パネル(ガラス)のコーティング面に傷がつかないようにお取り扱いください。
- シンナー・ベンジン・アルカリ系洗剤は使用しないでください。変色・変質・強度低下による破損の原因となります。
- ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- 同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。

保証について

- 保証について この商品の保証期間は1年間です。但し、LEDソケットブル(LED電球以外のランプ類に該当します)は消耗品であり対象外です。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- 保証書について 保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- 補修用性能部品の保有期間 弊社は、この照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後、6年間保有しています。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・ランプ交換

⚠ 注意 必ず電源を切って行ってください。
感電・やけどの原因となります。

< 器具の清掃について >

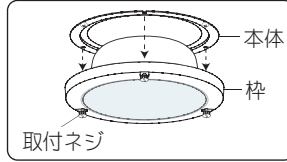
- ・パネル(ガラス)表面にテフロン樹脂をコーティングしています。
硬い布やタワシなどでこすったり、硬い凹凸のある面などに置いたりしないでください。
不備がありますとパネル(ガラス)表面に傷がつき、破損時の飛散防止効果が損なわれる原因となります。
- ・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
シンナー・ベンジン・アルカリ系洗剤で拭かないでください。変色・変質・強度低下による破損の原因となります。



< ランプ交換について > ・器具表示にしたがって、指定されたパナソニック製ランプを使用してください(下記定格参照)

1. 枠の取外し方法

取付ネジをゆるめ、枠を取り外す。



⚠ 警告
指定以外のランプを使用しますと
火災の原因となります。

⚠ 注意
● やけどのおそれあり
点灯中や消灯直後はランプや
その周辺をさわらないこと。
● ランプを確実に取り付ける
落下の原因となります。

2. ランプの取付・取外し方法

☞ 2ページ「各部のなまえと取付方法」6参照。

3. 枠の取付方法

☞ 2ページ「各部のなまえと取付方法」8参照。

■ 定格

タイプ	適合ランプ	ランプ品名	周波数	定格電圧	消費電力	入力電流
非調光	LEDソケットブル 100形 (GH76p-5)	LECF/10	50/60Hz	AC100V	9.9W	0.098A
				AC200V		0.058A
				AC242V		0.055A
	LEDソケットブル 150形 (GH76p-5)	LECF/14		AC100V	13.8W	0.138A
				AC200V		0.075A
				AC242V		0.068A
	LEDソケットブル 200形 (GH76p-5)	LECF/17		AC100V	17.2W	0.172A
				AC200V		0.091A
				AC242V		0.081A

パナソニック株式会社 ライティング事業部 〒571-8686 大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先 パナソニック 照明器具・ランプ商品ご相談窓口 <https://sumai.panasonic.jp/support/>

0120-187-441(フリーダイヤル)【受付時間】月~土/9:00~18:00(祝日・三が日を除く) ※携帯電話からもご利用になれます。

0120-872-460(FAX) Help desk for foreign residents in Japan Tokyo(03)3256-5444 Osaka(06)6645-8787 Open: 9:00-17:30(closed on Saturdays/Sundays/national holidays)